

# 鯿の湖

## 地域に根差した

### ボランティア団体として

昨年四月、理事長を指名され、戸惑いながらも、皆さまのご理解とご支援のお陰で無事平成三十年度の活動を締め括ることが出来たことに對し、厚くお礼申し上げます。

今年度の諸活動推進に当たりその基盤となる点は、

◎ 当会の活動はボランティアでの地域貢献活動であることを念頭に、地域の諸行事に積極的に参加・協力したいと考えます。

◎ 地域の動きに沿った活動をするには、それに合った知識の修得が必要です。絶えず周りの動きをキャッチし、それに対応できる研修活動を考えます。

◎ 昨年度から英会話研修を始め、毎回十数名の方が受講されています。まだ英語でのガイド申込は有りませんが旅行会社からの問い合わせ

NPO法人  
長浜観光ボランティア  
ガイド協会  
〒526-0059  
長浜市元浜町14-12  
湖北観光情報センター  
☎ 0749-65-0370

発行責任者  
馬場 智章  
編集責任者  
宮垣 秀太郎

理事長 馬場智章



せ等は来ており、それに備えた準備は必要です。

◎ 私たちボランティアガイドの喜びはお客様に「長浜に来てよかった」と言ってもらえます。美しい街に来て頂くため、各種清掃事業には皆さまの積極的参加を期待します。

◎ 当会が最も大切にすることの一つが観光客や地域の方々からの「信頼を得る」ことです。そのためには出動忘れをゼロにすることも重要事項です。一人ひとりが、今一度、意識してください。

今年度の当会運営の中で、一歩ずつ前進するため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 総会を終えて

副理事長 木村富久子



梅雨明けも間近になり、庭の紫陽花が見ごろを迎え、いよいよ夏本番です。

当協会も無事に総会を終え、始動から早くも三ヶ月目に入ろうとしています。今年度このメンバーで活動の最後の年です。

まず、理事長の方針でもあります「ボランティア」の精神（こころ）を大切にしながら、総務部は、文化塾（長浜学）計画として、九月には湖北ブロック合同研修会計画と多忙な一年になります。

また、事業部は、新JRハイキングチーム編成に加え、大きな事業の県外研修実施計画が待ち構えています。今年度もあつという間に過ぎて行きそうです。

さて、これらの事業を成功させるのは、なんと言っても当協会会員の皆さまと、心を一つにして、一致団結して臨み、楽しみながら推進していかねばならないと思っています。会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、「私はなぜ観光ボランティアの道に進んだのだろうか？」と自問自答したときに歴史の勉強にもなり、そして、心も体も健康になり、素晴らしい活動をしているのだと思える自分がそこにいました。また、素敵な仲間も出来、交流の輪も広がり、充実した毎日を送れることに満足しています。これからも、「鯿の湖」の思いを胸に日々精進していきたいと思っております。

### 平成三十一年度通常総会開催

平成三十一年四月二十五日(木) 南郷里まちづくりセンターで、平成三十一年度の、NPO法人長浜観光ボランティアガイド協会の通常総会が開催されました。

馬場理事長、長浜市産業観光部観光振興課岩崎課長様、ご挨拶の後、議長に富永洋司氏が選出され、議長による総会成立確認後、議案審議が行われ、

第一号議案 平成三十年事業報告

第二号議案 平成三十年度会計収支決算

承認及び会計監査

第三号議案 平成三十一年度事業計画

第四号議案 平成三十一年度事業予算

いずれも審議の後、原案通り全会一致で承認されました。



### 総務部からのお願い

総務部長 宮垣秀太郎

総務部活動方針は総会議案書の通りです。今回は、総務部のお願いを記載します。まず初めに広報誌「凵の湖」についてです。年四回発行していますが、毎回掲載します記事の収集に苦勞が絶えません。この機関誌は会員全員の機関誌です、会員全員がお考えのいろんな意見を掲載したいので、個々に原稿依頼をしますので嫌がらず、「ついに私の番か仕方がない」とあきらめて積極的な取り組みをお願いします。皆の機関誌！皆で良いものにしたかったので協力をお願いします。

次に会員募集活動の推進についてです。この課題は協会員一人一人が関心を持ってください。

今後の協会の継続もすべて新規入会者に託されているのです。今年も新規入会者のための講座を実施します。一人でも多くの方の入会を考え現在企画中です皆さんの良い意見をお聞かせください。

### 理想の「あ・す・が」事業をめざして

事業部長 永田太一

昨年度同様、今年度も各事業にご理解と協力をお願いいたします。

「あっ！ すげー！ がっちり！」とした事業をやりたいです。(でも今の協会の身の丈に合った事業をめざします。)

そこで、新年度の重点活動方針(部長私案ですが)を述べます。

- ① ガイド出動計画の確実な作成と実行。  
少ないスタッフで、精一杯の割り当て作業願いは一つ、多くの出動希望Oを。
- ② 会員の親睦や交流も兼ねた手軽な研修。相互研修、にいいさんの日JRHハイキング文化塾等の活用。外国語研修への参加。
- ③ JRハイキングの改革と新人会員の育成。  
新JRHハイキングチームの発足と運営(全会員でのガイド)。育成計画と会員増に向けて。最後に、再度、みなさまへ。  
あすかの願い、  
「あと すこし がんばって Oを」。

会員の随筆

ガイド活動に対する一方策

安藤 忠雄



五月十四日付「滋賀夕刊」によると長浜市内を大学に見立てて、観光客や市民に多彩な講義を受講してもらおう企画「長濱大学」を市民有志が計画しているとの記事があり、当協会が指向する方向を先取りされた形になります。

受講生に観光ガイドとして支援できるように連携も視野に入れてはと考えます。「大通寺」は文化財の宝庫です。足に自信のない高齢会員もガイドが可能であり、活動の活性化が期待できます。当面、土・日の午後、夏中法要、市街地でのイベント開催日にガイドを実施してはと思います。

ガイド活動への思い。

富永 忠子



入会して七年目になります。昭和の頃の長浜しか知らなかった私には、入会して得られた歴史も文化もとても新鮮で魅力的でした。その長浜の魅力を話して、お客様と良い時間を過ごし張りのある今をつれしく思います。

ガイド活動の中で好奇心も湧き、皆様から刺激ももらっています。これからも、お客様の意向に添った案内が楽しくできるような幅広い知識を身に付けていきたいと思えます。

淡海観光ボランティアガイド

絡協議会交流研修会に参加して

(匿名)

六月二十五日午前九時十三分、当協会十九名が米原ボランティアガイド協会員十六名と同じバスに乗車し出発、文字どおり交流から始まる。晴天に恵まれ気分もいい、一時間ほどのバス旅で高島市市民会館に到着した。十時三十分予定通り開会、一連のセレモニーが始まった。

高島市観光協会の観光プレゼンテーションでは、ボランティアガイドと密なる連携を

保った諸活動をいくつか紹介された。

講演会では、滋賀県文化財保護協会の大沼芳幸普及専門員から、「歴史文化遺産ガイドに求められるものゝ視線を広げる」と題した講義を受けた。その話の中で

・来県される方は近江の文化（琵琶湖）を求めてやってくる。

・我々が当たり前と思っている光景や文化が、来訪者にとって新鮮なものとして映る場合があるとともに、良いものだと思っても外から来る人にはあまり感動を与えないことがある。自然なものそれが一番いい。と語られた。

ガイドは聞く人、求める人に会ったものでなければならぬと再認識反省めるのみ。

午後の研修は「ピアンカ」に乗り、おいしい昼食をいただいた後、湖上を周航しながらの研修でした。大沼芳幸普及専門員から説明もあり大いに勉強となった。また、船上では各協会の方達と語り合え、他協会のガイド仲間との交流もできた充実した一時でした。

高島の皆さん、お世話になりました。



【心算運歌の碑】

手をあげよ

同じ流れに 住む蛙

横起院

日陰のわらび

腰をのしかね

千代



# 新入会員の自己紹介

田中 創



定年退職後、地方暮らしに憧れ、東京から移住。東京有楽町にあるNPOふるさと回帰支援センターで「ほどほどの田舎」「ほどほどの都会」をPRする滋賀県を知り、自然と歴史・文化が共存する長浜市を永住の地としました。これからはガイド活動で学んだ知識を通じて、自称「ふるさと回帰サポーター」として、びわこ長浜の暮らしや観光情報を発信していきたいと思ひます。

八木 二元



福井市で生まれ、北ノ庄の近くで小学校低学年を過ごし、敦賀を経て長浜にきました。海の幸で育ったので、鮒ずしには驚かされ鯖そつめんには感激しました。また、私の好きな歴史・戦国時代、お市の夫で浅井三姉妹の父となった柴田勝家と長浜城主羽柴秀吉の賤ヶ岳の戦いなど湖北長浜の文化歴史を勉強して、お客様への心遣い、親切なおもてなしを第一に観光ボランティアガイドをめざしたい。

直井 一博



一九四七年京都で生まれ育ちました。ただ、両親は京都ではありません。一九七〇年に三菱樹脂に入社し、最初が長浜工場でした。一九七四年に東京に転勤し、二〇一〇年まで横浜に住んでいました。ただ、二〇〇二年に長浜に単身赴任し、以前は嫌いだっただ長浜が好きになって、いやがる母ちゃんを説き伏せて越してきました。今は、畑を借りて野菜を作り、運動はテニスとビーチボール、こんなことが生活の中心です。

松波 美佐子



観光ボランティアをされている知人の、生き生きとした姿に惹かれ、興味を覚えました。このボランティアを通して、多くの方々との出会いを大切に、また、長浜に来てよかったと感じて頂けるよう、基本からしっかりと研修を積みたいと思っております。おもてなしの心を育てようにより、これからの人生の充実や、健康維持に繋がれば幸いです。ご指導をよろしくお願いいたします。

## 退会者のお名前

松浦 美紀代様	寺脇 達夫様
梅本 輝夫様	高橋 正 様
前田 洋子様	川田 茂子様

当協会の為に頑張って下さり誠に、ありがとうございました。

## 今後のスケジュール

七月 一日(月)	びわこ一斉清掃
七月 五日(金)	救急救命法講習会
七月二十七日(土)	長浜総踊り
八月 五日(月)	英会話研修
八月 五日(月)	北びわこ花火大会
八月 六日(火)	花火大会清掃
八月二十九日(木)	全体会議
九月 二日(月)	英会話研修
九月十八日(木)	湖北ブロック研修会
JRハイキング	
七月十三日・八月三日	長浜町歩き
七月二十七日・八月十七日	竹生島
八月九日(金)	落書き寺
九月八日(土)	田んぼアート
九月二十九日(日)	栗狩り